

第19号

○発行年月日

平成24年3月15日

○発行

社会福祉法人

安房広域福祉会

〒294-0231

千葉県館山市中里288-1

☎0470-28-2422

☎0470-28-2424

# にじのかけはし



## サイカチの木

2万人近い死者・不明者を出した

大地震、大津波から1年

いまはまだ鮮明な我々の記憶は

それでもだんだんと

薄れていくのだろうか

館山駅を降り図書館に向かう途中

塀から道路に大きくはみ出して

立つ古木がある

サイカチの木

樹高は8メートル

いまから三百年前

房州を襲った元禄津波のときに

この木につかまって

助かった人がいたという

樹齢千年を超える伝説の木は

いまも生き続け

我々に静かに語りかける

法人行事

新成人を祝う会・新年会

実行委員 豊崎 裕二

平成24年1月15日、新成人の門出にふさわしい天気恵まれ、「新成人を祝う会・新年会」が開催されました。

ワークホームを利用されている山友太さん・鈴木元さん、中里の家を利用されている大阪舞さんの3名が成人式を迎えました。気持ちを新たに大人としての立派な姿でご挨拶をされ、また成人者からお母さんへ「ありがとう」の気持ちを込めて花束が手渡され会場全体が祝福ムードに包まれました。

また、金丸館山市長、秋山県議会議員をはじめ多くのご来賓の皆様にお越しいただきありがとうございました。

新年会では、ワークホーム農産加工の料理が用意され、里見流家元里見香華先生による舞や澤田流勝八会の皆様による三味線の演奏と、にぎやかに祝宴が進行していきました。利用者の方々のアトラクションでは利用者・職員と一緒に合唱し、まさに新年を祝うにふさわしい曲で会場全体が一体となり大いに盛り上がりました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。



▲ご家族と一緒に



▲感謝の気持ちを込めて

アトラクション



▲三味線 (勝八会)



▲皆で祝う 合唱



▲ワークホーム 農産加工班の弁当



▲華に舞う (里見流家元)



▲“おいしそう”

ケアホーム



▲楽しみは掃除の後で…



▲動物とふれあったり♪



▲ランチに出かけたり♪

ケアホームなかざとに所属する「ほほえみ」(男性棟)・「はばたき」(女性棟)では、土曜日を男性・日曜日を女性と分けて、余暇支援に力を入れています。

まず両日に共通していることは、平日よりも皆さんの目覚めが良いことです。そして、普段はあまり気の乗らない掃除も午前中に集中して片付けてしまえます。

全ては午後のため!!

休日の醍醐味は午後こそ本番であり、一番の楽しみなのです。皆で行きたい所・やりたい事の意見を出し合います。一番希望が多い

の買い物・ボーリング・カラオケ・ドライブなど。各種イベントへの情報を受けて足をのばすこともあります。もちろん、トランプやゲームなどをして、ゆったりと過ごす日もあります。

普段と同じコーヒーも、休日にはもっと美味しく感じられるのは何故でしょう。それは「今度は何をしよう」と、楽しい事を皆で考えるからでしょう。そうした楽しさの体験から得ることは、本当に沢山あるのです。

さあ、今週は何をしよう?

ケアホームでの休日

支援員 木曾 直穂子

ワークス 館山

高速ジェット船で椿咲く大島へ

支援員 藤波 重昭

雨模様の天気が続いて心配しましたが、幸運にも束の間の晴れ間がのぞいて、2月24日は予定通り館山港大棧橋から高速ジェット船で大島へ日帰り旅行に行ってきました。

東海汽船の高速ジェット船「セブンアイランド」は元々はボーイング社が開発したもので、スピードが上がると船体は飛行機のように浮き上がり、船底から飛び出している水中翼だけで走る状態になります。だから、揺れも小さいです。船内の椅子やトイレはまるで飛行機に乗っているような感じで、利用者の皆さんもやや緊張した面持ちでした。

飛ぶようにして大島に着いてからは、観光バスで島を周遊しました。大島といえはなんととっても椿です。道を覆つような椿のトンネルや樹齢何百年という椿の古株を窓越しに見つ、椿ガーデンや動物園、三原山などで下車して散策しました。26年前の三原山の噴火は外輪山の外でも起きたため流れ出した溶岩が市街地にあと

200メートルまで迫ったそうです。その溶岩の上を皆で500mほど歩いて下りました。貴重な体験になったことと思います。

昼は伊豆七島名物の明日葉の天ぷらをたっぷりいただき、帰りには椿油、牛乳煎餅、おまんじゅうなどおみやげをたくさん買い込んで、再びジェット船で館山大棧橋に帰港しました。お天気で本当によかったです。



▲ジェット船



▲溶岩歩道



写真で振り返る  
グループ旅行の  
総集編

H23年	5月27日	イクスピアリ
	6月4日	「あわ夢まつり」鑑賞
	6月12日	Jリーグ「ジェフユナイテッド千葉×FC岐阜」観戦
	6月24日	「ふたりのビッグショー」(鏡五郎・五月みどり)鑑賞
	8月8日	館山市花火大会
	10月4日	東京ディズニーシー
	10月20日	東京ディズニーシー
	11月7-8日	千葉市動物公園・東京ドイツ村
	11月8日	鴨川シーワールド
	11月10日	市原ぞうの国
	12月3日	Jリーグ「ジェフユナイテッド千葉×水戸ホーリーホック」観戦
	12月17日	わらび座ミュージカル「アトム」鑑賞
H24年	1月21日	小塚大師初大祭
	2月6日	ロマンの森共和国・東京ドイツ村
	2月10日	東京ドイツ村
	2月24日	横浜中華街
	3月4日	音楽劇「星をまく人」鑑賞
	3月17-18日	白川郷・兼六園・小京都飛騨高山 散策ツアー



▲ディズニー大好き♥  
(イクスピアリ)



▲「僕の指定席は“ゴール裏”です」  
By 落合 (Jリーグ観戦)



▲本物のシャチは大きかったなあ…  
(鴨川シーワールド)



▲がんばれ！ジェフユナイテッド千葉！  
(Jリーグ観戦)



▲絶品『ぐるぐるソーセージ』  
(東京ドイツ村)



▲ノンアルコールビールでほろ酔い気分！？  
(鴨川シーワールド)



▲イルミネーションのトンネル  
(東京ドイツ村)



## 写真で振り返る ニード別旅行の 総集編

5・6人のグループを作り、そのグループごとに旅行プランを話し合いで決めて旅行を実施しています。

今年度もたくさんの思い出ができました♪



▲何を願う？ピース！?  
(東京ディズニーシー)



▲東京交響楽団鑑賞 (君津市文化ホール)



▲きれいな魚たちと一緒に  
(鴨川シーワールド)



▲これってさかな君？ (マリントワー)



▲勝て!! ジャイア〜ンツ (東京ドーム)

H23年	6月29日	鴨川シーワールド
	7月4・5日	東京ディズニーランド・千葉市動物公園
	7月26日	富浦枇杷倶楽部 ペンション情熱
	7月29日	歌謡コンサート(袖ヶ浦市)
	8月23日	鴨川シーワールド
	8月29日	キングバーベキュー・鋸山
	8月30・31日	はとバスツアー(東京方面)
	9月7・8日	鉄道博物館・上野動物園・国立科学博物館
	9月13日	東京ドイツ村
	9月19・20日	野球観戦(巨人VSヤクルト)
	10月11日	鴨川太海フラワーセンター
	10月12・13日	東京ディズニーシー
	10月14・15日	野球観戦(巨人VS中日)・浅草寺(浅草)
	10月18日	鴨川シーワールド
	10月24・25日	カップヌードル博物館・横浜中華街(横浜方面)
	10月30日	君津の森・君津市文化ホール(オーケストラ鑑賞)
	11月15日	養老渓谷散策・溪流宿福水(昼食兼)
	11月24日	千葉市動物公園
	11月28・29日	東京ディズニーシー
	12月1日	横浜中華街・マリントワー
	12月5日	横浜中華街・マリントワー
H24年	1月29日	演歌祭り(南総文化ホール)

中里の家

スーラータンって何者？

栄養士 岡本 恵津子

お寿司、ラーメン、カレーライス、ハンバーグは、私の好きなメニューです。そして又、利用者さんも大好きなメニューです。

皆さんの嗜好を重視させて頂きカレーライスは月平均3回、麺類はそれ以上の頻度で献立表に載せています。

そうそう、先日、中里に新顔のスーラータン君が登場しました。性格は、ちょっと酸っぱくて(?)辛味がかった男の子です。

利用者さんは、美味しい!と言って、なんとおかわり続出でした。スーラータンの正体は、中国料理のスープでした。

職員は肉料理かと思っていたようでした。酸味が以外だった為か「う〜ん?」と唸っている人も何名かいました。

又、巷で話題の塩麴を豚肉に一晚漬けた豚肉の塩麴漬焼や、4種類の煮込みハンバーグ等、料理は、

まだまだ進化しています。

ここで、スーラータン4人分の材料を紹介します。

竹の子30g、椎茸20g、人参30g、豚肉60g、卵1コ、豆腐、万能ねぎ、トリガラスープ大1、醤油18cc、塩2.5g、こしよつ、ラー油、片くり粉、酢25ccです。

作り方を知りたい方は、お気軽にお問い合わせください。



節分祭に参加して

支援員 福原 諒

2月3日、中里の家で毎年参加している、安房神社での節分祭に参加してきました。豆まきが開催されるまでの時間は寒かったのですが、いざ豆まきが始まると、利用者みなさんが一生懸命手を挙げて、豆を掴もうとする様子が改めて利用者の方が楽しみにしていたのだなと実感しました。中には境内の一番奥まで行き、お菓子をもらおうとしていた方もいました。残念ながら一つも取ることができ

なかつた方もいたのですが、地域の方からお菓子を分けて頂いたり、豆をまいている様子に手を叩いて喜ばれている方など様々で皆さん、それぞれ楽しんでいただけたと感じています。また、タレントの「さかな君」がたぐさんの「福」を運んできたということもよかつたのでは…。(笑)そして利用者・職員共々に沢山の福がきますようにと心から願い、来年、再来年と続けて参加していきたいと思えます。



▲福は内!! 鬼は外!!



▲笑顔に福来る

## 「ケアホームはばたき」・「中里の家」にウッドデッキづくりました。

次長 青山 雄一

ご家庭や店舗等の空きスペースを有効活用して、ウッドデッキはいかがですか？  
この度「はばたき」と「中里の家」では、新たにウッドデッキを設置しました。中庭の有効活用と天気の良い日の布団干し等に使用していただいております。各ご家庭の建物の形に合わせ、また、ご希望の材質・フェンスの形・お好きな色の中からお選びいただきお作りできます。

※お見積り無料ですので、お気軽にお問い合わせください。(※安房地域に限り)  
また、ウッドデッキ以外にもテーブル・長椅子等もご希望のサイズでお作りしています。



参考商品①「はばたき」 1.13坪  
色・ウォルナット(こげ茶)  
材質 SPF2×4(板幅9cm防虫防腐材)・踏石使用  
(税込) ¥69,900-



参考商品②「中里の家」 10坪あたり  
色・ピニー  
材質 米松・SPF2×4(板幅9cm防虫防腐材)  
(税込) ¥369,900-

お問合せ先

中里ワークホーム  
TEL:0470-28-2422  
FAX:0470-28-2424  
担当 青山 半田

## 新メニュー・出前営業のご紹介 支援員 江部 徹

今、和麵家中里では、お昼の食事営業の他に、事業所向けの出前営業を行っています。これはお仕事が忙しく店舗にご来店していただくことが難しいお客様にも美味しいお蕎麦を召し上がっていただくことができないだろうかというところから始まりました。

出前を開始させていただき3年目を迎えますが、ありがたいことに、お蕎麦好きなお客様からはご好評をいただき、勤務されている利用者の方々も仕事をすることで得られるお客様の笑顔に日々生きがいを感じて頑張っているようです。

最近では、土鍋で作る熱々のカレーうどんや自慢のだしをベースにつくるヘルシーな雑炊が新たに加わり、豊富なメニュー展開でお楽しみいただいております。また、お店では決して味わえない秘密?のメニューもございます。

当店の特色としましては、玄そばを丁寧に自家製粉し打ち上げる太めの田舎風そばと、鰹節と鯖節を贅沢に使用した「だし」を合わせて完成させるつゆが自慢です。昼食に和麵家中里の出前はいかがでしょう。

ご連絡いただければ、配達に伺います。スタッフ一同、心からお待ちしております。

店舗営業は月曜日から金曜日 11:45～13:30まで営業していますので是非ご利用ください。土鍋カレーうどん・きのこ雑炊もございます。



和麵家中里 TEL・FAX 25-7322  
館山市北条 1239-1

アルバイト  
「花壇に思いをこめて…」

支援員 中西 豊

（南）ヴェルデンシモさんにお世話になり、4年前から毎月2回「イオンタウン館山」の花壇の管理作業をさせていただいています。作業内容は主に草花の定植や除草作業です。花の植え替えでは季節によって違う花を植えるので、目でも季節を感じながら作業をしています。夏の暑い日も汗をいっぱいかきながら、冬の凍てつく寒さの日も黙々と作業を行う利用者さんの姿はとても素晴らしいと思います。買い物にいられたお客様や従業員の皆様にも自然の美しさを感じていただけたら嬉しいです。



▲いっぱい花が咲きますように…



◀きれいになりました

ナカポツ 3年目突入へ

生活支援員 平嶋 恵美

障害者就業・生活支援センター（略してナカポツ）が開所して間もなく3年目を迎えます。

現在登録者98名。

お陰様で今年度も職場実習に20名・就職に10名を送り出す目標を達成し、来年度に向けて更なる飛躍を胸に支援員一同邁進している次第です。

今回はナカポツ職員の各業務内容を紹介させて頂きます。

○就業支援

就活のお手伝いはもちろん、就職後も職場や家庭を訪問し、企業側との橋渡しの役割を担い、両者がよりよい環境で労働できる様に支援していきます。

○生活支援

安定した就労生活を継続する為の悩み相談（余暇の過ごし方・住まい・健康面・年金や福祉サービス利用申請のお手伝い・最近の婚活も!?）にのります。

その他、県からの委託を受けて

実施している企業支援員も在籍しています。

こちらは障害のある方が働ける職場開拓をし、雇用の促進に向けて日々活動しています。

以上の支援員が互いに連携をとり登録者をサポートしていきます。

まだまだ安房地域は障害者への企業側の認識・理解はまだまだこれからです。

ナカポツでは今後も積極的に企業側へ障害者雇用に対する理解を図るとともに、皆さんが安定した生活を送ることができるよう、今日も黄色いナカポツカラーは走ります！



ボランティアのお知らせ

中里の家・中里ワークホームでは、随時ボランティアを募集しています。作業など一緒に参加して下さい、心よりお待ちしております。まずはお電話にてお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先・連絡先

■中里の家 館山市中里 288-1 ☎ 0470 (28) 2022 FAX 0470 (28) 2023 nakazato-ie@minos.ocn.ne.jp	■中里ワークホーム 館山市中里 291 ☎ 0470 (28) 2422 FAX 0470 (28) 2424 nakazato-workhome@m2.dion.ne.jp
---	---

HPURL <http://www.nakazato.or.jp/>

編集後記

日ごとに暖かくなり確実に春の訪れが近づいている様です。早いもので本年度、最後の発行となりました。来年度も地域の皆様や保護者の皆様へ嬉しいお便りを届けられる様、広報紙作りに取り組んで参りたいと思います。それでは新年度の発行をお楽しみに…。

- 中里の家担当／小林・鈴木（高）・大野・小原・田村（英）・豊崎
- 中里ワークホーム担当／高橋（真）・川上・高橋（麻）・榎本